

留 学 報 告 書

記入日:2018年7月17日

所属学部／研究科・学科／専攻	国際日本学部 国際日本学科
留学先国	イタリア
留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語)	和文: ヴェネツィア大学 現地言語: Università Ca'Foscari Venezia
留学期間	2017年9月～2018年7月
留学した時の学年	2年生(渡航した時の学年)
留学先での学年	年生(留学先大学で在籍した学年)
留学先での所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属しなかった。
帰国年月日	2018年7月13日
明治大学卒業予定年	2020年3月
留学先大学について	
形態	<input checked="" type="checkbox"/> 国立 <input type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他
学年暦	1学期:9月下旬～1月下旬 2学期:2月上旬～6月下旬 3学期: (記入例/1学期:4月上旬～7月下旬, 2学期:9月中旬～2月上旬)
学生数	3年
創立年	1868

留学費用項目	現地通貨 (€)	円	備考
授業料		円	
宿舍費	3,600	480,000円	
食費		円	
図書費		円	
学用品費	100	13,000円	
教養娯楽費		円	
被服費	400	50,000円	
医療費		円	
保険費		円	形態:
渡航旅費		円	
雑費		円	
その他		円	
その他		円	
その他		円	
合計		1,500,000円	

渡航関連

渡航経路:イスタンブル

渡航費用

チケットの種類 エコノミー
 往路 _____
 復路 _____
 合計 _____ 13 万円

渡航に際して利用した旅行会社やガイドブックを教えてください。

HIS で飛行機のチケットをとりました。

滞在形態関連

1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート、大学の宿舎など)

2ヶ月:大学の寮 8ヶ月:アパート

2)部屋の形態

個室 OR 相部屋(同居人数 _____)

3)住居を探した方法:

アパートは知り合いに紹介してもらいました

4)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

他の国の人との相部屋はどうしても問題が多くなってしまいます。部屋は一人にすることを勧めます。

現地情報

1)現地で病院にかかったことはありますか?大学内の医務室/診療所や付属病院等で医療サービスを受けることは可能でしたか?

利用する機会が無かった
 利用した:

2)学内外で問題があったときには誰に相談しましたか。留学先大学に相談窓口はありましたか。

Buddy 制度があり、色々なことを手伝ってもらいました。

3)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか?その際どのように対処しましたか?

日本領事館から注意喚起のメールが届いていました、
 犯罪に巻き込まれたことはありませんが、ヴェネツィアのレストランで日本人がぼったくりの被害に遭う事件がありました。

4)パソコン、携帯電話、インターネット(接続について)現地での利用はいかがでしたか。

(例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

大学内ではほぼ使えました。寮によってはパソコン用のインターネットキーや住人用の wifi が使えました。ですが道が狭いこともあり、インターネット接続は悪いことが多いです。

5)現地での資金調達はどうに行いましたか?(例:現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

日本の口座にまとめて入金してもらい、devid カードやクレジットカードで使っていました。
 外国人が口座を作るのは面倒な手続きが必要だったため、やっていません。

6)現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えてください。

ティッシュやマスクは日本と違うので、持っていくことを勧めます。
 洗顔料も現地ではあまり使わないので高かったです。

7)【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。(例:渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った、渡航前に留学先大学から指示があった、渡航後のオリエンテーションで支払いに関する案内があった等)

卒業後の進路について

1) 進路
<input type="checkbox"/> 就職 <input type="checkbox"/> 進学 <input checked="" type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> その他:
2)進路決定の際に参考にした資料、図書、機関など
3)就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前、或は入社すると決定した企業の名前のみでも構いません) ※1～3年生で、就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。
4)就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。 (例: 留学中の就職活動へ向けた準備, 帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。) ※1～3年生で、就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。 一人の時間が多かったため、自分のことについて考えることができました。自分の希望や考え方が固まって来たと思えます。
5)進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。
6)進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。
7) その他を選択した方は、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入してください)

1)留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
60 単位	<input type="checkbox"/> 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:)
2)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
cross cultural marketing	異文化間マーケティング
科目設置学部・研究科	経済学部
履修期間	1st term (9 月下旬～10 月下旬)
単位数	6
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式+グループワーク (チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に 90 分が 3 回
担当教授	Vescovi Tiziano
授業内容	違う文化圏の国に対し、自国の商品を守る際の戦略を学びました。前半は講義形式でコミュニケーションの違いや、色・数字の捉え方の違いを学び、イタリアの会社の方の講演を聞きました。最終的にグループでイタリアの家具会社がドバイに家具を売る際の戦略を考え、発表しました。
試験・課題など	教科書から試験あり、個人のレポートが 1 つとグループでのレポートが 2 つ(1 つはプレゼンテーションに基づく)ありました。
感想を自由記入	大学院生用の授業だったため、レベルは高かったのですが、より実践的なことを学べる授業でした。グループワークでは、問題を解決しながら自分たちの新しい意見が求められました。自分の意見を出すのは慣れないことで、始めは苦戦しましたが、わずかなことでもいいので発言することが大切でした。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
history of Venice	ヴェネツィア史
科目設置学部・研究科	SIE
履修期間	1st semester (9月下旬～12月中旬)
単位数	6
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に150分が1回
担当教授	
授業内容	ヴェネツィアができた頃から中世までの歴史を学びました。
試験・課題など	最後はない内容確認の試験がありました。
感想を自由記入	ヴェネツィアはヨーロッパの中でも特殊な歴史があり、ヨーロッパとイスラム圏の文化の混ざっている場所です。歴史を学ぶことで、街の中にある建物や道の意味も理解できるため、履修してよかったと思います。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
intercultural communication	異文化理解
科目設置学部・研究科	VIU
履修期間	1st semester (9月中旬～12月中旬)
単位数	6
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に90分が2回
担当教授	Vicenzo Romania
授業内容	文化とは、コミュニケーションとは何かを学び、その後各国の広告などを例にとってクラス内でディスカッションをしました。
試験・課題など	授業で学んだことや自分の国について、レポートを書きました。
感想を自由記入	VIUは国際大学だったため、イタリア人だけでなく、ヨーロッパやアメリカ、アジアからの学生が在籍していました。それぞれの国の紹介をし、クラスで話し合いをすることで、今まで当たり前と思っていた事柄も改めて考えることができました。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
gender studies	ジェンダー論
科目設置学部・研究科	VIU
履修期間	2nd semester (2月下旬～5月下旬)
単位数	6
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に90分が2回
担当教授	Luca Trappolin
授業内容	授業前に指定された文章を各自で読み、授業中にディスカッションします。男性と女性の家族や職場での違い、LGBTの捉えられ方を学びました。各国のシチュエーションの違いをメインに扱いました。
試験・課題など	日本のgenderに関するプレゼンテーション、レポートと、最後にLGBTについてのレポートを書きました。
感想を自由記入	日本でgenderというLGBTについての議論が多いですが、男女差別の問題も取り扱ったので、考える幅が広がりました。日本で当たり前と思っていたことでも、アメリカやドイツと比べるとまだまだ日本にも改善の余地があると思いました。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
history of Asia	アジア史
科目設置学部・研究科	Philosophy, International and economic studies
履修期間	4th term (4月上旬～5月上旬)
単位数	6
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に150分が2回
担当教授	Matteo Dian
授業内容	第1次世界大戦以降の、日本・中国・朝鮮半島の歴史、アメリカやヨーロッパからの捉え方を学びました。授業中は歴史事項を追うことがメインですが、毎授業でビデオやリーディングが指定されていたため、その内容についてのディスカッションも行いました。
試験・課題など	試験は先生と1対1の口頭試験でした。指定された文章やビデオの内容から3問質問されました。
感想を自由記入	歴史的な出来事はすでに勉強したことが多かったのですが、その当時アメリカやヨーロッパで出版された本やニュースを見ることで、今までとは違う歴史の見方ができたと思います。また、今の日本と近隣諸国やアメリカとの関係を問われることも多く、自分で調べる機会も多かったです。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
lingua italiano	イタリア語
科目設置学部・研究科	VIU
履修期間	2nd semester (2月下旬～5月下旬)
単位数	6
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に90分が4回
担当教授	
授業内容	中級イタリア語の授業です。教科書や各回で配られるプリントに従って授業をしていました。文法事項を確認し、生徒同士で話す練習をすることが多かったです。
試験・課題など	毎週末、レポート課題が出されていました。 試験は5分間のプレゼンテーションでした。
感想を自由記入	イタリア語の授業はレベルも授業形式も様々開講されていますが、私はこのクラスが一番合っていると思いました。文法事項は自分で勉強することが可能ですが、話す練習が足りていなかったためです。ほぼ毎日授業があるので、復習は大変でしたが、ある程度習得できたと思います。



留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。例：語学試験の勉強、選考、出願、留学中の中間試験、期末試験、その他イベント等

2016年 1月～3月	
4月～7月	
8月～9月	TOEFL 受験
10月～12月	
2017年 1月～3月	
4月～7月	7月 ビザ申請、許可
8月～9月	9月 出発
10月～12月	1st semester
2018年 1月～3月	1月 試験 2月～ 2nd semester
4月～7月	～5月 2nd semester 6月 試験 7月 帰国
8月～9月	
10月～12月	

留学体験記

留学しようと決めた理由	大学生のうちに1年間留学をしようと思って国際日本学部に入りました。社会人になる前に日本以外の国で生活し、勉強し、日本には経験できないことをしたいと思ったためです。
留学のためにした準備、しておけば良かったと思う準備	英語圏ではない国に行く場合、その現地の言葉を勉強しているかしていないかは大きな違いだと思います。特に1年以上行く場合、現地での生活に慣れるためには現地の言葉を話せるとより良いと思いました。 留学生なので、ほとんどの授業は英語です。日本よりも、レポートや予習復習の量は多いので、英語力はもちろん必要です。
この留学先を選んだ理由	ヴェネツィア大学は、アジア研究が有名な大学です。日本から見た日本、アジアだけでなく、ヨーロッパからの視点で日本、アジアを学びたいと思い、この大学にしました。また、ヨーロッパは他の国への移動がしやすいため、さまざまな国を見ることができるということも魅力的でした。
大学・学生の雰囲気	イタリア中から学生が集まっている大学でした。学生はとても真面目で、毎日放課後には図書館で勉強していたため、自分のモチベーションも保つことができました。大学は、ヴェネツィアの島内に点在しているため、観光地としての景観を崩さない趣あるキャンパスでした。
寮の雰囲気	寮はキッチン隣の部屋で食事をしながら、他の学生と交流することができました。寮全体に人が多いので、共有スペースは汚いことが多かったです。
交友関係	授業のグループワークで一緒になった友人とはご飯に行ったり、勉強したり、交流が多かったです。 また、日本語の会話の授業を手伝っていたので、そこで多くの人と知り合うことができました。キャンパスの近くに広場があり、学生はそこでよくお酒を飲んでいるので、たまに行っているいろいろな人と友達になることができました。
困ったこと、大変だったこと	授業について行くことは初めはとても大変でした。教授の英語がなかなか理解できず、課題の提出がわからなかったり、黒板の文字が読めなかったりしました。 アパートに引っ越してすぐの頃、フラットメイトのことで自分的に納得がいかなかったことがあり、それを彼女にいうべきか悩みました。いろいろな人に相談して、最終的には自分の思いを伝えましたが、気分を害して関係が崩れてしまうのではないかと心配していました。
学習内容・勉強について	自分から何かを発さないと何もできなくなってしまう授業が多かったです。授業中にその場で話し合いを行う授業や、プログラムの最後にグループごとで作業をする授業がありました。どちらのタイプでも、自分の意見を言わなくては、使えないと思われ、グループ内で意見を求められなくなります。皆英語を話すのは自分より早いため、他の人の話を整理しながら、自分の意見も考え、ついていかななくてはなりません。自分の国の状況や、自分が知っているニュースを取り入れて話すことも重要でした。自分の知識のなさを不甲斐なく思うことも多々ありました。

課題・試験について	<p>試験の範囲はとても多かったです。授業の進みがとても早く、週2～3回授業があるので、その場で理解できなかったことはその日のうちに解決しないと、次の日にもっとわからなくなります。試験の形式は今までと違うもので、全て文章で書くのもだったので、教科書から回答に必要なポイントを思い出して全て書かなくてはなりません。現地の学生は、教科書をほぼ全て覚え、回答用紙にびっしり書いていましたが、どんなに読み込んででもそれはできません。なので、最低限必要だと思うことはノートにまとめ直していました。ですがどこまで細かく覚えればいいのかわからず、最後まで不安な状態で試験に挑んでいました。満点を目指す学生が多いですが、試験の結果は合格点ギリギリになってしまうものが多かったです。</p> <p>レポート提出の授業もありましたが、日本の授業で英語でのレポートには慣れていたので、あまり難しく考えることはなかったです。</p>
大学外の活動について	
留学を志す人へ	<p>目標はもちろん大切ですが、あまり固執しすぎると、辛かったで終わってしまうかな、と思います。私の場合は、理想と違うと自分を追い込み、全てが嫌になってしまうため、ダメだと思ったらやり方を臨機応変に変えるようにしていました。</p> <p>勉強を頑張る、と言っても何をどう頑張るのかは人それぞれです。勉強するだけが留学ではありません。日本でない土地、初めての土地で生活することを楽しんでください。遊んでいる、楽そうと言われるかもしれませんが、自分が留学期間で経験し、得られるものに自信を持って過ごしてください！</p>

一週間のスケジュール(例)

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
午前中	授業	授業	授業	授業	散歩	図書館で勉強	図書館で勉強
	授業	授業	授業	授業	図書館で勉強	たまに旅行	たまに旅行
午後	授業	授業	授業	授業	図書館で勉強		
	図書館で勉強	図書館で勉強	図書館で勉強	図書館で勉強	友人宅で勉強		
夕刻	図書館で勉強	日本語会話手伝い	友人宅で勉強	日本語会話手伝い	友人宅で勉強		
夜				友人宅でご飯			